

2023(令和 5)年度 役員・地区事務局長会

川崎市産業振興会館

2023年4月15日(土)18:00~20:00

進行：松田事務局長

開会のことば

湘南地区 内藤副会長

1 会長あいさつ

山口会長

- 川崎地区が担当になり3年目を迎え、今年が最後の年度となりました。皆様のおかげでここまでやってこれることができた。

コロナが様変わりしてきた。今後も、計画をしてきた中で事業を進めていきたい。次回6月の総会の前段に役員会を行い、その後、総会という流れでやっていきたい。役員会の中で、12月の忘年懇親会の在り方について確認をしていきたいと考えている。例年通りか人数制限か。今も、川崎の学校では、行事等に来賓を呼ぶ、呼ばないなど差がある。今後も、各地区の流れなどを参考にしながら、確認していきたい。

2 協議内容

- ①2022(令和4)年度 事業活動報告・会計報告・監査報告 ……事務局長 他 P1~4

- 感染予防対策を優先とし事業を自粛した為、打ち合わせや各種活動が十分にできない状況であった。

- ②2023(令和5)年度 事業計画(案)・予算(案) P5~8

- 事業計画は本年度より計画に沿って実施していきたいと思うが、感染状況等を踏まえて、慎重に進めたいと考えている。
- 5月6日(土)のかながわ日体未来塾「教職講座」➡中止
- 11月の日体フェスティバル➡参加しない
- 令和6年3月の臨時総会・会計監査➡16日(土)に実施
- 今年度、役員推薦委員会を立ち上げる。12月・1月に各地区に会長の立候補を確認させていただく。候補者がいなければ、順番で行くと「横浜」になる。
- 10月14日(土)の教育実習巡回指導員全体反省会➡中止。今後、アンケート調査をもって代わりとする。結果については、2月3日の拡大役員会にて報告する。

湘南地区より負担金納入に以下のような意見があった。

湘南は162人となっているが、実際の会費納入者は102~103人。今年も同じく102人くらい。分担金を減らしてもらうことは出来ないのか。あの手この手を使っているが、懇親会などが以前のような形になれば回収しやすい。今は厳しい状況。

このような要望を受け、各地区の状況を聞かせてもらう。

西湘：昨年度、135人と書かれているが、実際には70人。それを85人に直してもらった。地区の状況としては、発送している数は、150人。その中の70人が会費を支払っている。支払っている方を名簿に記載している。

北相東：北相東の中の各地区に事務局を置いている。各地区の入金状況は半分以下。発送する文書の中に、「会費を納めた人を会員とする」という文を入れている。

北相西：昨年度、12月忘年懇親会を実施した。そこで一人1500円を回収。100人、全員は、集められていない。口座を開設し、来ることができない人はそこに入金してもらう形。懇親会の参加者が少ないと、厳しくなる。

山口会長：各地区やりくりして頂いている。会員数については確認しているので、それに応じて今年一年も収めていただきたい。

湘南：地区ごとに事情があるが、ここまで苦勞して会員数を増やそうとやってきた。同窓会はルールに縛られないといけないのか。同窓会はどうあるべきなのか。人数集まらないのは仕方がない。現状としてはコロナがあるから。その中で、お金を払ってくれた人のことも考えてもらいたい。

横浜：湘南地区としては、今年度新たに調査をして、それに応じた金額を支払うという形を提案したいということか。

山口会長：各地区大変だが、やりくりして支払ってもらっている。この形でお願いできないか。

湘南：わかりました。

松田：今年度、特例等を実施しない方向で。来年度の調査で、再確認をお願いします。

③各副会長兼務業務推進について

P9~10

別紙資料参照

・就職対策委員長について

現委員長が一身上の都合にて、辞任することとなり、後継者も決まっている。

・「課題解決プロジェクトチーム」の推進について

横浜：私は教育実習を取りまとめているが、私の次は誰になるのか。県として、大学の要望を受けてお願いされた。神奈川としては、今後、事業担当として、位置付けをしてもらいたい。今後、検討してほしい。

川崎：私が会長のときは、川崎の小中高は川崎が割り振ってほしいとのことだったので割り振った。県では、担当して位置付けてやったほうが良い。

山口会長：今後、検討していきたい。

山口会長：就職対策委員会委員長の高田様が担当を下りる方向。後任は、改田先生に変わる方向。佐藤様からHPに教育実習・採用試験に関する資料を上げてもらう。学生にも見てもらえるように、本部を通して学生に連絡してもらう予定。

重田：指導案講座や採用試験対策をHPにアップしている。今後も、「こういう資料をアップしたほうが良い」というものがあったら教えてほしい。

山口会長：P10の「課題解決プロジェクトチーム」について、責任者と事務局長と相談して会の持ち方を検討してほしい。

西湘：特別委員、6月2日までに報告をということだが、役員会の前段に集まって会をもつということを知っている。若い人には、このような会が年に何回、いつくらいにあるということを伝えないと、見通しが持てないのではないかと。

山口会長：メンバーが出揃わないと、会議のあり方等が決められない。

川崎 荒井：川崎は年会費を 2000 円集めている。その中で、県負担金の補填をしている。同窓会のあり方としては、OB なのだからお金の援助はする。力は貸す。汗はかくという思い。あとは、親睦を深める。現役の学生から、様々な話を聞きながら、同窓会の在り方を考えていくのも良い。プロジェクトチームについては、事前に地区の状況を送ってほしいとか工夫をして、この役員会を軸にして、その前段で何かをやるのが良いと思う。

山口会長：企業人代表の大塚様から「教員数が減っている。企業人をどうにかしないといけない」という考え方を持っており、その具体策も考えたいとの話を聞いた。プロジェクトチーム B に入ってもらうのも良いかもしれない。

④その他

3 報告・連絡

①会員名簿の作成について P11

昨年度依頼した通り、来年度も各地区名簿の提出をお願い致します。
(正規の名簿作成年度のため)

各地区の事務長より、「名簿ファイル」を送信して下さい。作成冊子については、後日各地区へ 2 部ずつお渡し致します。部数等につきまして要望があれば事務局長までご連絡下さい。

②全国同窓会本部よりの依頼「同窓学校長等名簿」の提出について P12

3 月に各地区事務局長宛に調査依頼を致しました。4 月中旬までに、
県事務局長へご提出下さい。(フォーマットでのやり取りとなります)

③「役員一覧表」の訂正確認について (フォーマット変更有)

役員任期については地区規定を優先とするが、3 ヶ年として考えてほしい。
会長・監事・各委員会委員長は、3 ヶ年の任期とする。

④教育実習生巡回相談関係について

加藤氏より：大学から担当学生の名簿がきた。当該地区に収まるように大学に提出した。大学としては、「今月の 17 日～20 日にそれぞれの巡回指導員に学生の資料を送る」ということになっている。5 月 6 日から実習が始まるようで、今後は、「1 ヶ月前には担当に連絡してほしい」と伝えてある。実習録や手引きが送られてくる。その前に学生から電話をしてくると思うので、「大学からは、まだきていないので、届き次第対応する」と伝えてほしい。

⑤12 月の全体研修会・忘年懇親会について

別紙資料参照

⑥その他

事務局：バナー広告の件。今年、4 社確保。総会用の資料にも、手直しをして広告を掲載したい。P14 のようなものを企業に出してもらい、収めてもらう。昨年度までの企業については、今年度新たに聞きそびれてしまったり、入金されていないのにバナー広告が載っていたりした。入金されないと、予算が当てられないので、申込書を提出するよう伝えてほしい。データで欲しい場合は事務局まで。
三浦：お金がどのように運用されているのかを企業に伝えることが必要ではないか。

山口会長：地区の研修費として一万円が地区に戻ってくるということを伝えてもらう形ではどうか。年度末に礼状をだすことも考えている。

閉会のことば

西湘地区 鈴木副会長